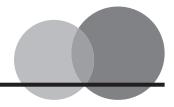


2023







◇通知・案内事項

○化学工学会第54回秋季大会 概要・・・・・・・・・・本号8ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

(2023) 会 9/11~13(福岡大学) (2024) 3/18~20(大阪公立大学) 9/11~13(北海道大学)

本即"文即八云门事"的用准了定

◇年会◇秋季大会◇支部大会◇学生発表会

部大会 生発素会

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行事	申込締切	会 告ページ
2023年9月 Septem	lber		
4~19	基礎化学工学講座(第3回)[反応工学編](オンライン)		7号13
7	オンライン版「プロセス設計」講座 塔・槽, 熱交換器の設計 編(9/7, 8, 12, 13) (オンライン)		6号10
7	第47回 基礎化学工学演習講座(実験クール)「撹拌槽内の混合現象の可視化」(愛知県)		7号13
11~13	化学工学会第54回秋季大会(福岡県)		本号8
20~21	第4回集まれ 化学工学に触れている学生諸子の会(東京都/オンライン)		8号9
22~23	2023年度基礎化学工学講習会(広島県)		8号14
26	第31回東北支部若手の会セミナー ープロセス設計に向けた反応工学ー(宮城県)	9月7日(木)	本号13
26~27	第28回東北ジョイント夏季セミナー(宮城県)	9月7日(木)	本号13
27	第4回リスクに基づくプロセス安全入門 「現場技術者のためになるプロセス安全の考え方を学ぶ」(オンライン)	9月13日(水)	8号12
29~30	第49回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ~ VUCA時代のビジョンを示せ!~」 習志野セッション(千葉県)		6号9
30	化学工学技士 (基礎) 試験 (北海道, 宮城県, 群馬県, 東京都, 神奈川県, 静岡県, 愛知県, 京都府, 大阪府, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 福岡県, 鹿児島県の予定)		7号9
2023年10月 Octob	er		
3~12/12	第28回実践化学工学講座(大阪府)	9月13日(水)	8号13
5~6	「プロセス設計」講座 プロセス基本制御とPFD作成編(東京都)	9月27日(水)	7号10
10~11	入門触媒科学セミナー(大阪府)	9月14日(木)	7号14
12~13	「レイアウトとプロットプランの考え方」講座(東京都)	10月4日(水)	7号10
14	上席化学工学技士 面接試験【三次】 (東京都)		5号9
20	粉体技術者養成講座 第1回【混練】(大阪府)		8号11
26~27	粉体技術者養成講座 第2回【乾燥】(千葉県)		8号11
27~28	第49回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ~ VUCA時代のビジョンを示せ!~」 関西セッション(兵庫県)		6号9
2023年11月 Novem	nber		
2	「Pythonで気軽に化学工学 ~データ解析・機械学習入門~」講座(11/2, 16, 17)(東京都)	10月26日(木)	4号15
8~10	「プラント計装制御-1」講座(東京都)	10月31日(火)	7号11
9~10	奄美大島ワークショップ - SDGsのものづくりを考える - (鹿児島県)	9月29日(金)	7号14
9~10	ナノ材料の表面分析講習(大阪府)	10月20日(金)	8号13

告

10~12/8	第10回 初歩からの化学工学数学演習講座〜データ解析および時系列データ分析の基礎〜(オンデマンド)	11月7日(火)	本号14
15~16	粉体技術者養成講座 第3回【粒子加工】(大阪府)		8号11
20~22	「P&IDの作り方」講座(東京都)	11月10日(金)	7号11
24~25	第49回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ~ VUCA時代のビジョンを示せ!~」 幕張セッション(千葉県)		6号9
27~28	「プロセス設計」講座 ハイドロリックの設計編(千葉県)	10月27日(金)	7号12
28~29	粉体技術者養成講座 第4回【粉砕】(愛知県)		8号11
2023年12月 Decem	nber		
1	「知的生産性を高めるチームづくり」講座(東京都/オンライン)	11月24日(金)	8号9
5~6	粉体技術者養成講座 第5回【集じん】(愛知県)		8号11
7~8	関西支部・中国四国支部合同 支部大会「福井大会2023」(福井県)		6号12
2024年1月 Januar	y		
22~23	「プラント計装制御-2」(東京都)	1月12日(金)	4号12
22~23	粉体技術者養成講座 第6回【ろ過】(大阪府)		8号11
25~26	オンライン版「プロセス設計」講座 化工物性,蒸留計算 編(オンライン)	1月19日(金) 9:00	8号10
29~31	「反応器の設計」講座(東京都)	1月22日(月)	8号10
2024年2月February			
1~2	「モデリング技術の基礎と実践」講座(東京都)	1月24日(水)	8号11

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
9月8~10日	令和5年度化学系学協会東北大会及び日本化学会東北支部80周年記念国際会議 (宮城県)		4号16
12月1~2日	International Symposium on Chemical Engineering 2023 (第34回化学工学に関する国際シンポジウム) (ISChE2023) (韓国慶州)		5号13

\Diamond 共 催・協 賛 行 事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail,URL
2023年度計算力学技術者(CAE技術者)	2022年7月25日~	一般社団法人日本	
資格認定事業(全国(上級試験はオンライン))	2023年12月8日 (月~金)	機械学会	caenintei@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/cee/
2023年度化学人材育成プログラム(東京都 他)	4月1日~ 2024年3月31日 (土~日)	一般社団法人日本 化学工業協会	03-3297-2578 (03-3297-2606) jinzai_ikusei@jcia-net.or.jp https://www.nikkakyo.org/Jinzai_ ikuseiProg/index.html
クリーン・コール・デー(東京及び全国の石炭博物館等)	8月2日~9月6日 (水~水)	クリーン・コール・ デー実行委員会	03-6402-6100 (03-6402-6110) jcoal-qa_hp@jcoal.or.jp https://www.jcoal.or.jp/ccd/
第40回センシングフォーラム 計測部門大会(高知県)	8月31日~9月1日 (木~金)	計測自動制御学会	03-3292-0314 (03-3292-3145) bumon@sice.or.jp https://www.sice.or.jp/s_forum/s_ forum_sf40.html

今
五

第6回JEMEA サマースクール	8月31日~9月1日	日本電磁波エネル	03-3414-4554
~マイクロ波化学入門セミナー~(福岡県)	(木~金)	ギー応用学会	(03-3414-4554)
			office@jemea.org
講演会「カーボンニュートラルに向けた炭素戦略最前線」	9月1日(金)	公益社団法人日本	https://www.jemea.org/?p=56654
	9月1日(並)	化学会関東支部	kanto@chemistry.or.jp
		10.0 2(1) (3) (3)	https://kanto.csj.jp/event/2023/ 06231041203032/
第60回炭素材料夏季セミナー(長崎県)	9月4~5日(月~火)		095-819-2668
		世代の会	urita@nagasaki-u.ac.jp https://sites.google.com/view/60th-css/
第7回ソフトマター国際会議 (ISMC2023) (大阪府)	9月4~8日(月~金)	ソフトマター国際	
オノロノノ「ベノ 四宗式蔵(ISMC2025) (人物的)	9万4 - 8日(万 - 並)	会議 2023 組織委員会	ryoichi@cheme.kyoto-u.ac.jp https://ismc2023.jp
第45回安全工学セミナー(東京都/オンライン)	9月4日~	安全工学会	03-6206-2840
	2024年1月26日		(03-6206-2848)
	(月~金)		jsse-2004@nifty.com
			https://www.jsse.or.jp/multidatabases/multidatabase_contents/detail/1165/08a
			2fda6407a137bd55a3b747c325df2?fra me_id=991
【集合型セミナー】熱で動く冷凍空調技術の基礎と応用	9月5日(火)	(公社) 日本冷凍空	
(東京都)		調学会	hiro.furukawa.aa@jsrae.or.jp
			https://www.jsrae.or.jp/info/20230905_
第39回ファジィシステムシンポジウム(FSS2023)	085 58 (4)	日十四处持却一	desi.pdf
ポ39回ファシィンステムシンホンリム(FSS2023) (長野県)	9月5~7日(火~木)	日本知能情報ファジィ学会	0948-24-3355 (0948-24-3356)
(223)//			fss2023_committee@j-soft.org
			https://soft-cr.org/fss/2023/
2023度工学教育研究講演会(広島県)	9月6~8日(水~金)	日本工学教育協	
		会,中国 · 四国工	
		学教育協会	2023_jsee_conference@jsee.or.jp https://confit.atlas.jp/guide/event/
			jsee2023/top
2023年度日本冷凍空調学会年次大会(東京都)	9月6~8日(水~金)	公益社団法人日本	-
		冷凍空調学会	(03-5623-3229)
			y.uda.pa@jsrae.or.jp https://www.jsrae-nenji.org/nenji2023/
第33回 マイクロエレクトロニクスシンポジウム	9月6~8日(水~金)	一般社団法人エレ	03-5310-2010
(MES2023) (愛知県)	9/10 8日(水 並)	クトロニクス実装	
,		学会	mes2023@jiep.or.jp
			https://jiep.or.jp/event/mes/mes2023/
			index.php
2023 年度 JCOM 若手シンポジウム (香川県)	9月6~8日(水~金)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325)
			jimu@office.jsms.jp
			https://www.jsms.jp/
JASIS2023(千葉県)	9月6~8日(水~金)	一般社団法人日本	03-6812-8690
		分析機器工業会,	(03-6812-8649)
			jasis-exhibit@nex.nikkei.co.jp
ᄬᅀᇊᄝᅼᇊᄀᆚᇬ퓨ᄉᇸᇎᄼᇒᄢᇜ	0 H 7 H (-1-)	科学機器協会	https://www.jasis.jp/
第25回高分子ゲル研究会講座(愛知県)	9月7日(木)	公益社団法人高分 子学会 ゲル研究会	03-3554-3771 (03-5540-3737)
		1 1 2 / 1 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 /	resg1@spsj.or.jp
			https://member.spsj.or.jp/event/
講演会「マテリアルズインフォマティクスの最先端	9月8日(金)	公益社団法人日本	03-3292-6161
~化学産業への展開~」(オンライン)		化学会関東支部	kanto@chemistry.or.jp
			https://kanto.csj.jp/event/2023/ 05301319002967/
腐食防食部門委員会第350回例会(大阪府)	9月11日(月)	日本材料学会	075-761-5321
			(075-761-5325)
			jimu@office.jsms.jp
			https://www.jsms.jp/

スケジューリング・シンポジウム 2023 (大阪府)	9月11~12日 (月~火)	スケジューリング 学会	072-254-6389 ssj2023@googlegroups.com http://www.scheduling.jp/symposium/ 2023/
PHMAP23 (Asia Pacific Conference of the Prognostics and Health Management Society 2023) (東京都)	9月11~14日 (月~木)	日本航空宇宙学 会,PHM Society	075-753-3367 secretariat@phmap.jp https://phmap.jp/
「資源・素材 2023 (松山)」 - 2023 年度資源・素材関係学協会合同秋季大会 - (愛媛県)	9月12~14日 (火~木)	一般社団法人資源·素材学会	03-3402-0541 (03-3403-1776) info@mmij.or.jp https://confit.atlas.jp/guide/event/mmij2023b/top?lang=ja
第74回コロイドおよび界面化学討論会 (長野県/オンライン)	9月12~15日 (火~金)	日本化学会コロイドおよび界面化学部会	03-3292-6161 (03-3292-6318) info@colloid.csj.jp https://confit.atlas.jp/guide/event/ colloid2023/top
第48回コロージョン・セミナー(新潟県)	9月13~15日 (水~金)	公益社団法人腐食 防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/48.html
No.23-63 講習会「『伝熱工学資料(改訂第5版)』の内容を教材にした熱設計の基礎と応用」(オンライン)	9月13~20日 (水~水)	一般社団法人 日本機械学会	03-4335-7612 (03-4335-7618) miyata@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/event/23-63/
第27回動力・エネルギー技術シンポジウム(東京都)	9月20~21日 (水~木)	日本機械学会 動力 エネルギーシステ ム部門	03-4335-7615 (03-4335-7619) izawa@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/conference/ pes27/index.html
Asian Symposium on Contamination Control 2023 (石川県)	9月20~22日 (水~金)	公益社団法人日本 空気清浄協会	03-3665-5591 (03-3665-5593) ascc2023@jaca-1963.or.jp https://www.jaca-1963.or.jp/
日本流体力学会 年会 2023 (東京都)	9月20~22日 (水~金)	一般社団法人 日 本流体力学会	03-3714-0427 (03-3714-0434) info@nagare.or.jp https://www2.nagare.or.jp/nenkai2023/
未来社会を支える温暖化対策技術シンポジウム in 関西 (大阪府)	9月21日(木)	公益財団法人 地球 環境産業技術研究 機構(RITE)	0774-75-2301 (0774-75-2314) kansaisympo@rite.or.jp https://www.rite.or.jp/
SPring-8シンポジウム 2023 (大阪府/オンライン)	9月26~27日 (火~水)	SPring-8ユーザー協同体 (SPRUC) 理化学研究所 放射光科学研究センター高輝度光科学研究センター (JASRI) (予定) 大阪大学	0791-58-2785 (0791-58-2786) sp8sympo2023@spring8.or.jp http://www.spring8.or.jp/ja/science/ meetings/2023/sp8sympo2023/
第92回技術セミナー(東京都)	10月5日(木)	公益社団法人腐食 防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/92.html
第9回材料WEEK(京都府)	10月10~13日 (火~金)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp/
POWTEX2023 国際粉体工業展大阪 2023 (大阪府/オンライン)	10月11~13日 (水〜金)/ オンライン9月27日 ~11月10日 (水〜金)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	03-5297-8855 (03-5294-0909) info2023@powtex.com https://www.powtex.com/osaka/

10月11~13日

10月13日(金)

(水~金)

電子材料シンポジ 045-339-3369

プラスチック成形 03-5436-3822

員会

ウム運営・実行委 ems42-query@ems.jpn.org

https://ems.jpn.org

第42回電子材料シンポジウム(EMS-42)(奈良県)

第32回成形加工テキストセミナー(オンライン)

N 32 EIMINNIE / (N I C V) (A V) I V)	10/010 [4 (342)	加工学会	(03-3779-9698) plakakou@sand.ocn.ne.jp
熱工学コンファレンス 2023 (兵庫県)	10月14~15日 (土~日)	一般社団法人 日本機械学会	https://www.jspp.or.jp 03-4335-7612 (03-4335-7618) miyata@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/conference/ tedconf23/index.html
第74回白石記念講座「新たなものづくり:3D積層造形 (Additive Manufacturing)の技術開発動」 (東京都/オンライン)	10月17日(火)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://www.isij.or.jp/event/event2023/ shiraishi74.html
第71回レオロジー討論会(愛媛県)	10月19~20日 (木~金)	日本レオロジー学 会、日本バイオレ オロジー学会	075-315-8687 (075-315-8688) office@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
ケミカル マテリアル Japan 2023 - ONLINE - (オンライン)	10月23日~ 11月27日(月~月)	(株) 化学工業日報 社	03-3663-7936 (03-3663-7861) cmj@chemicaldaily.co.jp https://www.chemmate.jp/exhibit_2023/
日本マイクログラビティ応用学会 第35回学術講演会(JASMAC-35)(沖縄県)	10月25~27日 (水~金)	日本マイクログラビティ応用学会	090-9810-1430 (04-2959-9143) office@jasma.info http://www.jasma.info/jasmac-35/
高校化学グランドコンテスト(東京都)	10月28~29日 (土~日)	芝浦工業大学	03-5859-7120 (03-5859-7121) staff-gracon@ow.shibaura-it.ac.jp https://s-gracon.jp/2023/
第70回材料と環境討論会(東京都)	10月30日~ 11月1日(月~水)	公益社団法人腐食 防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/70.html
2023年日本表面真空学会学術講演会(愛知県)	10月31日~ 11月2日(火~木)	日本表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) taikai2023@jyss.jp https://confit.atlas.jp/guide/event/ jyss2023/top?lang=en
第249・250回西山記念技術講座 「環境劣化の腐食科学と防食技術の新展開」 (大阪府、東京都/オンライン)	11月2日(木),30日(木)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://isij.or.jp/event/event2023/ nishiyama249.html
第14回マイクロ・ナノ工学シンポジウム(熊本県)	11月6~9日 (月~木)	日本機械学会	03-4335-7614 mnm2023@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/conference/ mnm2023/index.html
第44回日本熱物性シンポジウム(千葉県)	11月7~9日 (火~木)	日本熱物性学会	03-5452-6218 (03-5452-6219) jstp@iis.u-tokyo.ac.jp http://jstp-symp.org/symp2023/
第60回 粉体に関する討論会(東京都)	11月8~10(水~金)	粉体に関する討論 会 実行委員会	042-388-7068 (042-388-7068) kamiya@cc.tuat.ac.jp https://gakujutsushukai.jp/60- powscitech2023

酵素工学研究会第90回講演会(東京都)	11月10日(金)	酵素工学研究会	075-753-6462 (075-753-6462) enzyme.engjsee@gmail.com
			https://www.jsee90.enzyme-eng.com
The 12th International Conference on Separation Science and Technology (ICSST23 分離技術国際会議) (沖縄県)	11月15~17日 (水~金)	分離技術会	044-935-2578 (044-935-2571) jimu@sspej.gr.jp https://icsst2023.sspej.org/
第61回燃焼シンポジウム (秋田県)	11月15~17日 (水~金)	日本燃焼学会	022-217-4438 (022-217-4438) reiko.chiba.c4@tohoku.ac.jp https://combustionsociety.jp/sympo61/ index.html
高温強度・破壊力学合同シンポジウム(新潟県)	11月16~18日 (木~土)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp https://www.jsms.jp/
第25回日本感性工学会大会(東京都)	11月20~22日 (月~水)	日本感性工学会	03-3666-8000 (03-3666-8000) jske25@jske.org https://www.jske.org/taikai/jske25
「日本膜学会第45年会」・「膜シンポジウム2023」 合同大会(東京都)	11月20~22日 (月~水)	日本膜学会	03-3815-2818 membrane@mua.biglobe.ne.jp https://www.maku-jp.org/symposium/
第44回ドライプロセス国際シンポジウム(DPS2023) (愛知県)	11月21~22日 (火~水)	第44回ドライプロ セス国際シンポジ ウム組織委員会	070-5268-6664 dps2023@officepolaris.co.jp http://www.dry-process.org/2023/
実用表面分析セミナー 2023 (兵庫県)	11月22日(水)	公益社団法人日本 表面真空学会 関西 支部	090-5656-8504 jun.hirose@horiba.com https://www.jvss.jp/chapter/kansai/ kansai_jitsuyou24/
日本コンピュータ化学会 2023 年秋季年会 in 高松 (香川県)	11月24~26 (金~日)	日本コンピュータ 化学会	087-841-3255 (087-841-3064) kambe@stg.takamatsu-u.ac.jp https://sites.google.com/view/ sccj2023au/top
第32回微粒化シンポジウム(京都府)	11月27~28日 (月~火)	日本液体微粒化学会	06-6879-7253 thori@mech.eng.osaka-u.ac.jp https://www.ilass-japan.gr.jp
第31回秋季大会(山形県)	11月28~29日 (火~水)	プラスチック成形 加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698) plakakou@sand.ocn.ne.jp https://www.jspp.or.jp/
EcoDesign2023 国際会議(13th International Symposium on Environmentally Conscious Design and Inverse Manufacturing) (奈良県)	11月29日~ 12月1日(水~金)	エコデザイン学会 連合	06-6879-7260 ecodesign2023_secretariat@ecodenet. com https://ecodenet.com/ed2023/
第50回炭素材料学会(宮城県)	11月29日~ 12月1日(水~金)	炭素材料学会	03-6824-9365 tanso-desk@conf.bunken.co.jp https://www.tanso.org/contents/event/ conf2023/index.html
第37回分子シミュレーション討論会 (福井県)	12月4~6日 (月~水)	分子シミュレー ション学会	0776-27-8663 (0776-27-8663) koishi@u-fukui.ac.jp https://sympo.mol-sim.jp/mssj37/
第7回アジア革新的エネルギー・環境化学工学会議 (ASCON-IEEChE2023) (韓国江原道)	12月4~7日 (月~木)	Korean Institute of Chemical Engineers (KIChE)	(+82)-2-458-3078 office@ascon2023.org http://www.ascon2023.org/
第36回日本吸着学会研究発表会(東京都)	12月7~8日 (木~金)	日本吸着学会	076-264-6472 jsad-36kanazawa@ml.kanazawa-u.ac.jp https://www.j-ad.org/annual-meeting/

<u></u>	
五	

会告 7

第43回 水素エネルギー協会(HESS)大会・	12月13~15日	一般社団法人水素	090-7367-3695
2023 HESS特別講演会(東京都/オンライン)	(水~金)	エネルギー協会	secretary@hess.jp
			https://confit.atlas.jp/guide/event/
			hessecsj2023/top
第37回数値流体力学シンポジウム(愛知県)	12月15~17日	日本流体力学会	03-3714-0427
	(金~日)		(03-3714-0434)
			cfd37@nagare.or.jp
			https://www2.nagare.or.jp/cfd/cfd37/
第40回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス	2024年	一般社団法人エネ	06-6446-0537
(東京都)	1月30~31日	ルギー・資源学会	(06-6446-0559)
	(火~水)		webmaster@jser.gr.jp
			https://www.jser.gr.jp/
ISPlasma2024/IC-PLANTS2024/APSPT-13(愛知県)	2024年3月3~7日	公益社団法人 応	052-581-3241
	(日~木)	用物理学会	(052-581-5585)
			isplasma2024 apspt-13@intergroup.
			co.jp
			http://www.isplasma.jp/
The 5th Global Congress on Microwave Energy	2024年7月	特定非営利活動法	092-802-4805
Applications 2024(5GCMEA 2024)(福岡県)	22~25日(月~木)	人日本電磁波エネ	(092-802-4805)
		ルギー応用学会	tsubaki.shuntaro.318@m.kyushu-u.ac.jp
		(JEMEA)	https://www.5gcmea2024.jp/
SCIS & ISIS 2024(兵庫県)	2024年11月	日本知能情報ファ	0948-24-3355
	9~13日(土~水)	ジィ学会	(0948-24-3356)
			scis.isis2024@soft-cr.org
			https://soft-cr.org/scis/2024/
The Second Symposium on Carbon Ultimate Utilization	2024年11月	一般社団法人日本	03-3669-5932
Technologies for the Global Environment (CUUTE-2)	12~15日(火~金)	鉄鋼協会	ryo@isij.or.jp
(奈良県)			https://cuute2.com/

告

化学工学会第54回秋季大会

숲 場:福岡大学 七隈キャンパス(〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19-1)

※口頭セッションはオンライン参加(発表・聴講)を可能とする予定です。

슾 期:2023年9月11日(月)~9月13日(水)

(特別シンポジウム SP-1 は会期前日9月10日(日)実施)

懇 親 会 会 場:福岡大学 七隈キャンパス内 陽だまり(中央図書館1階)

懇 親 会 日 時:2023年9月12日(火)18:00~20:00

参加登録期間:第三期(含む当日) 2023年8月10日(木)~9月13日(水)12:00

大会WebサイトURL: https://www4.scej.org/meeting/54f/

※参加登録は上記webサイトからのみ受け付けます。(大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。)

※本記事記載の各事項は変更される可能性があります。最新情報は大会webサイトにてご確認ください。

化学工学会第54回秋季大会は、2023年9月11 日(月)~13日(水)の3日間,福岡大学七隈キャ ンパスにおいて開催されます。懇親会も開催を 予定しています。(口頭セッションはオンライン 参加を可能とする予定です。但し新型コロナウ イルス感染症の状況によっては会場変更あるい はオンライン開催に変更される可能性がありま す。)

参加登録を9月13日(水)12:00まで大会webサ イトにて受け付けますので、奮ってご参加いた ただきますよう、よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症への 対応について

本大会は、オンサイト開催を基本とし、口頭 セッションについてはオンラインでの参加(登 壇・聴講)を可能とする予定です。ただし、新型 コロナウイルス感染症の今後の状況により、「完 全オンライン開催」への変更、あるいは一部企画 の中止・変更等が発生する可能性があります。 なお, 第54回秋季大会は, 「化学工学会が主催 するイベントに関するCOVID-19対応ガイドラ イン」および「化学工学会本部開催行事における COVID-19 感染拡大防止ガイドライン」に従いま す。最新情報は大会webサイトをご確認ください。

会場へのアクセス

博多駅より地下鉄七隈線に乗車(約20分)の 上. [N06] 福大前駅で下車、1番出口から徒歩約 5分です。

(福岡空港からの場合は、「K11] 博多駅で空港 線から七隈線に乗り換えてください(乗り換え時 間含め30~40分)。)

詳細については大会webサイトをご覧くださ

懇親会

日時:9月12日(火)18:00~20:00

場所:福岡大学 七隈キャンパス内 陽だまり (中

央図書館1階)

現時点では立食方式を予定していますが. 原 則予約制とし、当日受付を実施しない可能性が あります。

式典

日時:9月12日(火)16:30~17:30 会場: X会場(8号館 3階 831)

会長挨拶、優秀論文賞表彰式を行います。

(オーガナイザー敬称略)

化学工学ビジョンシンポジウム

水素・アンモニアサプライチェーンの 社会実装にむけて

日時:9月11日(月)9:00~12:00 会場: X会場(8号館 3階 831)

主催: 戦略企画会議

オーガナイザー:西山憲和(大阪大学)、松方正 彦(早稲田大学), 杉山弘和(東京大学), 水口 能宏(日揮ホールディングス(株))。安井 誠 (千代田化工建設(株))

水素・アンモニアは輸送・発電・産業など多 様な分野においてカーボンニュートラルに不可 欠なエネルギー源として期待されています。長 期的・安定的且つ大量に供給するサプライチェー ンをつくり上げ, 国内外の脱炭素化に貢献して いくためには,技術開発とその社会実装の加速 化が求められています。本講演会では、水素・ アンモニアサプライチェーンの社会実装に向け た取り組みを広く講演いただきます。

 $X101(9:00 \sim 9.30)$

[招待講演] 水素保安に関する経済産業省の取組 について

(経済産業省)岡田直也氏

 $X102(9:30 \sim 10:00)$

[招待講演] カーボンニュートラル燃料としての 水素・アンモニア - 産総研での技術開発の紹介 -

(産業技術総合研究所)古谷博秀 氏・

壹岐典彦氏‧難波哲哉氏‧辻村 拓氏 $X104(10:00 \sim 10:30)$

[招待講演] サプライチェーン実現への寄与を目 指したアンモニア合成・分解触媒の開発

(名古屋大学)佐藤勝俊 氏・永岡勝俊 氏 $X105(10:30 \sim 11:00)$

[招待講演] アンモニア発電の社会実装に向けた 取り組み

((株)IHI)藤森俊郎 氏

 $X107(11:00 \sim 11:30)$

[招待講演] 周南コンビナートにおけるアンモニ アサプライチェーン構築への取組み

(出光興産(株)) 今井博文氏

X108 (11:30 ~ 12:00)

[招待講演] 燃料アンモニアバリューチェンの社 会実装に向けて

(東洋エンジニアリング(株))富永賢一氏

特別シンポジウム

最新の注目テーマを、各界最前線でご活躍さ れている方からご説明いただき、議論します。

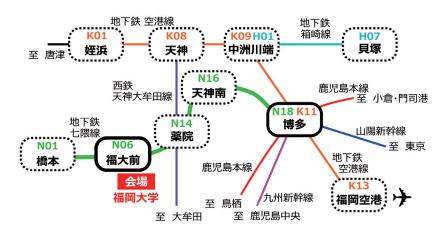
カーボンニュートラルへの道 2050年 (一般公開企画)

日時:9月10日(日) [会期前日] 13:00~

会場:X会場(8号館3階831)

主催:地域連携カーボンニュートラル推進委員 会, 戦略推進センター・CCUS検討委員 会

オーガナイザー:小野 努(岡山大学), 川村公 人(アサヒクオリティーアンドイノベーション ズ (株)), 甘蔗寂樹 (東京大学), 久保田伸彦 ((株)IHI), 古山通久(信州大学), 辻 佳子(東 京大学), 中垣隆雄(早稲田大学), 福島康裕(東



カーボンニュートラルの達成のためには、どんな社会にすべきかを検討・設計し、必要なプロセスを想定し、適切な要素技術を求めていく必要があります。化学工学会では地域産業および地域コミュニティとの連携強化により具体的なケーススタディ、カーボンニュートラルに必要な技術や学問体系の展開・深化の検討を進めております。

2020年3月以降、年会、秋季大会ごとに開催しております本シンポジウムですが、今回も、エネルギー・環境イノベーションとその社会実装について、会期前日の9月10日(日)午後、招待講演、依頼講演、パネルディスカッションを実施いたします。今回は、カーボンニュートラル社会を支え得る未利用資源、すなわち廃棄物やバイオマス等に焦点を当て議論していきたいと思います。

なお、会期中、各講演に対する双方向のコメントのやりとりも可能です。参加費無料の一般公開シンポジウムとなりますので、化学工学が挑む未来社会について多くの皆様と共に語り、この活動を通じて学会全体の分野融合研究の推進と学術の発展に貢献することを期待しています。

13:00~13:10 趣旨説明

(アサヒクオリティーアンドイノベーションズ(株)) 川村公人 氏

13:10~13:50

[招待講演] 九州地域のカーボンニュートラル推進に向けて(仮)

(九州経済産業局)仁田純一氏

 $13:50 \sim 14:30$

[依頼講演] バイオマスを原料とする炭素材マル チプロダクション(仮)

(九州大学)林潤一郎 氏

14:30 ~ 15:10

[招待講演] カーボンニュートラルシステムの社会実装における諸条件整備の方向性 ~ガバナンスの側面からの課題と議論~(仮)

(国立環境研究所)青柳みどり 氏

15:30 ~ 16:00

[依頼講演]「ゼロカーボンシティーみやま」の活動紹介(仮)

(福岡県みやま市)山下良平 氏

 $16:00 \sim 16:30$

[依頼講演] 佐賀市清掃工場における CO₂ 回収と 農業利用実証事業(仮)

(佐賀市)前田修二氏

 $16:30 \sim 17:30$

パネルディスカッション

「廃棄物をアップサイクルするプロセス開発を自 律的カーボンニュートラル技術として社会実装 を進めるためには | (仮)

> ファシリテーター: (信州大学)古山通久 氏 パネリスト: ご講演者

17:30~

閉会挨拶

(化学工学会地域連携 CN 推進委員長/ 東京大学) 辻 佳子 氏

化学工学分野における スタートアップの可能性

日時:9月12日(火)10:40~16:20 会場:A会場(8号館4階841)

オーガナイザー: 西山憲和(大阪大学), 所 千晴(早稲田大学), 後藤雅宏(九州大学), 北川尚美(東北大学), 松田圭悟(名古屋大学), 古山通久(信州大学)

持続的な経済成長の推進役として、スタートアップにかかる期待は大きい。政府は2022年を「スタートアップ創出元年」と位置付け、イノベーションの鍵となるスタートアップを5年で10倍に増やすことを目指し、5か年計画をまとめました。

このような中、IT技術を活用するテック系スタートアップだけでなく、社会の根深い課題を先端的な技術で解決するディープテックスタートアップに対する期待が高まっています。テック系のスタートアップは数ヶ月の開発サイクルで数年での上市、5年程度でのIPOやM&Aでのエグジットを目指します。これに対してディープテックスタートアップは、製品上市まで長期間が必要となり、開発に必要な資本も一桁以上大きく、研究開発人材と経営人材のミスマッチ、研究開発人材と出資者とのディスコミュニケーション、など様々な課題に直面します。

本シンポジウムでは、スタートアップを取り 巻く人財の課題、事業会社のオープンイノベーションへの取り組み、アカデミア発スタートアップの起業の課題、アカデミア発スタートアップの成長への挑戦などについて講演を頂戴する予定です。ディープテックのシーズを持つアカデミアの人材の集まる場である化学工学会の立場から、スタートアップを創出し、社会を変えていく可能性について議論します。

10:40 ~ 10:50

開会挨拶

(信州大学)古山通久氏

A207 (10:50 ~ 11:20)

[招待講演]「Fukuoka Growth Next」を中心とした スタートアップ支援について

(福岡市)岩崎慎太郎 氏

 $A208(11:20 \sim 11:50)$

[依頼講演] Strengthening science techno park in Indonesian Universities to support innovation and start up

(インドネシア大学)Heri Hermansyah 氏 A213(13:00~13:30)

[招待講演]大学発スタートアップの創出と投資: QBキャピタルの取組から

(QBキャピタル(同))川太規之氏 A214(13:30~14:00)

[招待講演] ディープテックエコシステムにおける人材流動の重要性

(Plug and Play Japan(株))大久保迅太 氏 A216(14:00~14:20)

[招待講演]福岡県CXOバンクの取り組み

(福岡県商工部)八重野光利氏

 $A217(14:20 \sim 14:40)$

[招待講演] Change the world with silkworms 〜経 ロワクチン開発への挑戦〜

(KAICO(株))佐々木友樹 氏・谷口雅浩 氏・ 大和建太 氏

 $A218(14:40 \sim 15:00)$

[依頼講演] JCCL における ${
m CO_2}$ 回収・利用技術開発

((株)JCCL)星野 友氏

 $A219(15:00 \sim 15:20)$

[依頼講演] ギャップファンド制度支援に至った 経緯とその後の展開

(九州大学)井上 元氏

 $15:20 \sim 16:20$

総合討論およびネットワーキング

本部企画

カーボンニュートラルへの 産学のアクション

~「カーボンニュートラルへの化学工学 (化学工学会編)」の出版を記念して~

日時:9月11日(月)13:10~17:00

会場: X会場(8号館 3階 831)

セッションスポンサー: JFE スチール (株), DIC (株), 日立造船(株)

オーガナイザー:則永行庸(名古屋大学), 町田 洋(名古屋大学), 能村貴宏(北海道大学), 齋 藤泰洋(九州工業大学), 下山裕介(東京工業大 学), 南雲 亮(名古屋工業大学), 官 国清(弘 前大学), 中村真季(名古屋大学)

化学工学会等で活躍する産学の著者ら27名による「カーボンニュートラルへの化学工学(丸善出版)」が本年1月に発行されました。本シンポジウムでは、「本書の紹介」、本書で取り上げられた技術の中でも、特に急ピッチで開発が進んでいる、「二酸化炭素の分離回収」、「メタネーション」について本書の著者から講演いたします。更に、本書では取り上げられなかったが、大きなブレークスルーを期待できる先進的な取り組みとして、「分離プロセスの革新に向けたマテリアルイノベーション」、「石油産業の脱炭素化」に関する講演をお願いしております。そして、これらの講演を受けた「総括」を学から行います。

 $X114(13.10 \sim 13.40)$

[招待講演]「カーボンニュートラルへの化学工学 (丸善出版)」の紹介と趣旨説明

(名古屋大学)則永行庸 氏

 $X115(13:40 \sim 14:20)$

[招待講演]高炉ガスからのCO。分離回収技術

(JFEスチール(株))紫垣伸行氏

X117(14:20~15:00)

[招待講演] 脱炭素社会構築に貢献する日立造船のPower to Gas 技術

(日立造船(株))泉屋宏一氏

 $X119(15:20 \sim 16:00)$

[招待講演] 構造柔軟なナノポーラス金属錯体の 設計とガス吸着機能

(名古屋大学)松田亮太郎 氏

 $X121 (16:00 \sim 16:40)$

[招待講演]製油所の脱炭素化に向けたJPECの取組みについて

(石油エネルギー技術センター)加藤 洋氏 X123(16:40~17:00)

[招待講演] カーボンニュートラル実現のシナリオと化学工学の協創 ~総括にかえて~

(東京工業大学)下山裕介氏

女性技術者ネットワーク (一般公開企画)

日時:9月12日(火)12:00~13:00 会場:U会場(8号館1階812)

主催:男女共同参画委員会

オーガナイザー: 宮崎あかね (日本女子大学), 吉宗美紀(産業技術総合研究所), 三谷 誠(化

古宗美紀(座業技術総合研究所), 二合 ま学工学会), 重光英之(化学工学会)

化学工学というコミュニティにおいて、女性はまだまだ少数派です。女性技術者が働きやすい環境は、老若男女が共に活きる社会に繋がります。昼休みの時間、ランチをとりながら女性技術者ネットワーク形成の成功事例を共有し、働きやすさについて一緒に考えましょう。化学工学会に集う全ての人を歓迎します。

告

12:00 ~ 12:05 開会挨拶

(日本女子大学)宮崎あかね 氏 $U210(12:05 \sim 12:30)$

[招待講演] 女性研究者ネットワークと工学女子 シンポジウム

(九州工業大学)高瀬聡子氏

U211 (12:30 ~ 12:55)

[招待講演]分野横断型研究のすすめ

(九州大学)山西陽子氏

12:55 ~ 13:00 閉会挨拶

(日本女子大学)宮崎あかね氏

CCUS検討委員会シンポジウム

日時:9月13日(水)9:00~15:20 会場:X会場(8号館3階831)

主催:戦略推進センター・CCUS検討委員会 共催:基礎物性部会,分離プロセス部会,シス テム・情報・シミュレーション部会、環 境部会, LCA日本フォーラム

オーガナイザー:町田 洋(名古屋大学),山田 秀尚(金沢大学), 高橋伸英(信州大学), 中垣 隆雄(早稲田大学)

CCUS(二酸化炭素回収利用貯留)に関わるプ ロセスシミュレーションやLCAなどの評価は重 要性を増しています。プロセスシミュレーショ ン, LCA評価やCO。分離回収利用の標準化, 可 視化の専門の方々に最新の成果. 技術動向を発 表いただき、社会実装に向けたCCUS技術評価 の課題と展望について議論します。

X301 (9:00 ~ 9:20)

[依頼講演] 化学吸収法による燃焼後CO2分離回 収のプロセスシミュレーション評価

(早稲田大学)磯谷浩孝 氏

X302 (9:20 ~ 9:40)

「依頼講演〕再エネ水電解と純酸素LNG発電の統 合によるメタノール/電力ポリジェネレーショ ンシステムのプロセス最適化

(名古屋大学)Li Qiao 氏·Machida Hiroshi 氏· Norinaga Koyo 氏

 $X303 (9:40 \sim 10:20)$

[依頼講演] カーボンニュートラルに向けたメタ ノールプロセスの進化

(応用物性研究所)大場茂夫氏

 $X306(10:40 \sim 11:20)$

[招待講演] 自立ナノ膜を用いる新しい大気から のCO₂直接回収

(九州大学)藤川茂紀氏

 $X308(11:20 \sim 12:00)$

[依頼講演] カーボンニュートラル適合技術の LCA:目的と評価範囲の設定と利用データの課

(東北大学)福島康裕氏

X313 (13:00 ~ 13:40)

[招待講演] カーボンニュートラルを推し進める プロセスシミュレーション技術の最新動向

((株)アスペンテックジャパン)田中章平氏 X315 (13:40 ~ 14:20)

[招待講演] 信頼性の高い柔軟なCO2マネジメン

トを実現するCCUSデジタルプラットフォーム

(三菱重工業(株))堀 秀爾氏

 $X317(14:20 \sim 15:00)$

[依頼講演]二酸化炭素回収・貯留の国際標準化 (CO。同収について)

(地球環境産業技術研究機構(RITE))

後藤和也 氏

X319 (15:00 ~ 15:20) パネル討論

若手研究者が考える未来の化学工学研究

日時:9月13日(水)13:20~15:40 会場:P会場(8号館1階ラウンジ)

主催:全国若手の会

オーガナイザー: 櫻木美菜 (崇城大学), 齋藤泰 洋(九州工業大学)

気候変動、伝染病、人工知能…と社会はこれ まで以上に目まぐるしく変化しています。化学 工学は、この変化していく社会の中で今まで以 上に必要とされることは間違いないと思いま す。明るい未来を創っていくためにも化学工学 は色々な分野と協力しながら, 新しい考え方を どんどん取り入れていくことが必要になると考 えます。本シンポジウムでは全国で活躍する様々 な分野の若手技術者・研究者をお招きし、ポス ター形式でリラックスした雰囲気で研究の紹介 や意見交換を行います。このような場は、若手 の技術者・研究者同士のコネクションつくりに も役立つ場になることと思います。

PB301 (13:20 ~ 14:20)

[依頼講演] 機械学習モデルによる粉体混合シ ミュレーションの高速計算

(大阪公立大学)岸田尚樹 氏

PB302 (14:40 ~ 15:40)

[依頼講演] 低温酸化反応における自然発熱性の

((株)神戸製鋼所)池田志保氏

PB303 (13:20 ~ 14:20)

[依頼講演] フロープロセスによる高分子微粒子 の多層構造制御

(岡山大学)渡邉貴一氏

PB304 (14:40 ~ 15:40)

[依頼講演] レアメタルリサイクルに向けた疎水 性深共晶溶媒の新機能開拓

(徳島大学)花田隆文氏

 $PB305(13:20 \sim 14:20)$

[依頼講演] 生酛系清酒醸造過程における細菌叢 のロット毎の違いとその変動要因

(帯広畜産大学/上川大雪酒造(株))山根桃華 氏・ (帯広畜産大学)酒井駿太朗 氏・平井美穂 氏・ 高山美月 氏・笹山航弥 氏・堂地和寿 氏・

(帯広畜産大学/上川大雪酒造(株))川端慎治氏・ (帯広畜産大学)池田新矢氏・菅原雅之氏

 $PB306\,(14{:}40\,{\sim}\,15{:}40)$ [依頼講演] ゾーニングおよび人工給水による都

市湿地の機能回復

(帯広畜産大学)中島直久 氏

PB307 (13:20 ~ 14:20)

[依頼講演]廃水処理設備における省エネ化

(日油(株))高野 駿氏

PB308 (14:40 ~ 15:40)

[依頼講演] 噴流層プラズマリアクターを用いた 微粒子表面改質に関する研究

(岐阜大学)Xiao Fan 氏

PB309 (13:20 ~ 14:20)

[依頼講演] 低温大気圧プラズマを用いた触媒フ リーの選択酸化反応場の設計

> (東北大学)千田 勤氏・廣森浩祐氏・ 北川尚美氏・高橋 厚氏

PB310 (14:40 ~ 15:40)

[依頼講演] 地域資源とグリーンプロセスを活用 した蓄電池材料の創成

(東北大学)中安祐太氏

PB311 $(13:20 \sim 14:20)$

[依頼講演] CD-MOFを用いた二元系金属ナノ粒 子の合成

> (熊本大学)永井杏奈 氏・富吉香里奈 氏・ 野田尚吾 氏 · (崇城大学)草壁克己 氏 · (熊本大学)松田元秀氏

 $PR312(14.40 \sim 15.40)$

[依頼講演] 製鉄用還元材の膨張性に関する工業

試験における粒径の重要性

(日鉄テクノロジー(株))藤井 湧氏・ (九州工業大学)齋藤泰洋 氏・ (日鉄テクノロジー(株))鈴木 豊氏

PB313 (13:20 ~ 14:20)

[依頼講演] 細胞密度と群体形態制御による有毒 シアノバクテリアの新たな分離回収技術

(千葉大学) 天野佳正 氏·Samudra Thoriq Teja 氏· 増本天翔 氏・町田 基氏

PB314 (14:40 ~ 15:40)

「依頼講演]新規排水処理技術、MABR (Membrane Aerated Biofilm Reactor)を用いた処理評価

(三菱ケミカル(株))木子胤制 氏

部会横断型シンポジウム

データ駆動型研究開発の最先端 ST-21

日時:9月11日(月)9:00~17:00,9月12日(火) 9:00 ~ 12:00

会場: H会場(8号館3階835)

主催: 反応工学部会, システム・情報・シミュレー ション部会, バイオ部会, エネルギー部 会, 材料・界面部会

データ科学は実験科学, 理論科学, 計算科学 に続く第4の科学として近年急速に発展してき ています。化学工学の分野においても、蓄積さ れた多くのデータや情報を駆使して優れた材料 やプロセスを導き出すデータ駆動型科学の重要 性は益々高まっており、多くの取り組みが行わ れています。本シンポジウムでは、多様な観点 からデータ駆動型社会に向けて先駆的な取り組 みをしている講演者に講演いただき、これから の研究開発について議論します。

ST-22 環境プロセス・材料の開発・ 設計におけるシミュレーションの展開

日時:9月11日(月)8:40~17:40

会場: A 会場(8号館 4階 841)

主催:システム・情報・シミュレーション部会, 分離プロセス部会, 反応工学部会, 環境

環境の改善 (気候変動対策など) を意識しなが ら経済的発展(サーキュラー・エコノミー)も維 持し続けられる社会の実現を目指したプロセス と関連材料の研究において, モデルベースの開 発・設計戦略の発展と適用が求められています。 本シンポジウムでは、環境プロセス・材料の開発・ 設計における最近の実験的解析ならびにシミュ レーション適用に関する研究発表を広く募集 し、開発プロセス・材料の社会実装の推進に向 けた討論をシステム論的な見地から行います。

物質・エネルギーの革新的 「変換・貯蔵・利用」技術と 化学工学の貢献

日時:9月11日(月)9:00~17:00,9月12日(火) 9:00~12:00. 9月13日(水)9:00~17:00

会場:I会場(8号館2階826)

主催:エネルギー部会、システム・情報・シミュ レーション部会, 材料・界面部会

本シンポジウムでは、電気化学反応を中心に 各種エネルギー変換・貯蔵・利用技術(電解合成, 電解析出, 電気分解, 燃料電池, 二次電池, 太 陽電池, フロー電池等) に関する講演をナノス ケール材料からシステムまで広く募集します。

特に化学工学分野としての貢献について話題提供と総合討議を予定しております。

ST-24 CVD/ALD・ドライプロセス ー構造・機能制御の反応工学ー

日時:9月11日(月)13:15~17:00,9月12日(火)

 $9:00 \sim 16:20$

会場:S会場(8号館1階815)

主催: 反応工学部会, 超臨界流体部会, 材料·

界面部会

共催: CVD研究会, Cat-CVD研究会

CVDやALDなどのドライプロセスはエレクトロニクス、エネルギーデバイス、機能性コーティングなど様々な分野で重要な基幹技術となっています。本シンポジウムでは、ドライプロセスを利用した薄膜形成、微粒子合成、微細加工の反応メカニズムを反応工学的見地より理解し、合理的で効率的な反応プロセスや反応装置を議論します。

ST-25 分離プロセス産業セッション 2023

日時:9月13日(水)13:00~17:00

会場:L会場(8号館2階823)

主催:分離プロセス部会,反応工学部会,産学 官連携センター・グローバルテクノロジー

委員会

ST-26 van der Waals 状態方程式 150 周年記念ミニ国際シンポジウム "MTMS"

日時:9月11日(月)8:55~14:40 会場:Y会場(10号館2階1021) 主催:基礎物性部会、超臨界流体部会

2023年は、van der Waals 状態方程式が発表されてから150年に当たります。van der Waals 状態方程式は、その単純さと工学的柔軟性から、研究者や技術者を魅了してきました。本シンポジウムでは、van der Waals 状態方程式の150周年を記念し、国内外の著名な研究者による招待講演を実施します。

ST-27 反応と分離の協奏

日時:9月12日(火)9:00~12:00 会場:X会場(8号館3階831)

主催: 反応工学部会, 分離プロセス部会

反応と分離を組み合わせたプロセスは、化学 平衡の制約の回避,反応収率の向上,省資源化、 コンパクト化、省エネルギー化を達成可能な重 要なプロセス強化技術の1つとして期待されて います。本シンポジウムは依頼講演と一般講演 で構成し、反応と分離を組み合わせるからこそ 得られる協奏効果について最新の研究開発事例 を発表いただきます。分野横断的な議論を通じ、 反応と膜分離、蒸留や相分離との組み合わせた 反応分離プロセスの最新の研究例を通じ、今後 の指針や展望について幅広く討論を行うことを 目的とします。

ST-28 プラズマプロセッシングの 新展開

日時:9月12日(火)8:40~16:20 会場:G会場(8号館3階834) 主催:熱工学部会,エネルギー部会

プラズマプロセッシングは新規材料合成や環境問題解決のための先端基盤技術として注目されており、プラズマによるナノ粒子合成、機能性薄膜の作製、表面処理、有害物質処理に加え、水素製造を含めたエネルギー分野などの幅広い分野に応用されています。本シンポジウムでは、プラズマプロセッシングの基礎と応用に関する討論を基に、化学工学における新たな展開を探ります。

ST-29 カーボンニュートラルを 実現するバイオマスの熱化学的変換・ 生物化学的変換

日時:9月13日(水)9:00~16:20 会場:S会場(8号館1階815) 主催:エネルギー部会,バイオ部会

協賛:日本エネルギー学会バイオマス部会

パイオマスのエネルギー利用,マテリアル利用を実現するために、生物化学、熱化学の知見を踏まえた効率的な変換技術の提案、実験、実証、社会実装が求められています。本シンポジウムでは、熱化学転換および生物化学転換の研究者が一堂に会して、技術の垣根を越えてバイオマスの有効利用技術に関する議論を行います。

ST-30 オミクスから健康社会まで ~システム医薬のマルチスケール・ モデリング

日時:9月11日(月)13:00~17:00 会場:T会場(8号館1階816)

主催:システム・情報・シミュレーション部会、

バイオ部会

社会医療費のような長期的課題、ワクチン・治療薬の安定供給のような短期的課題、再生医療・個別化医療のような先進技術課題。これらの解決のために、医薬のあるべき姿を見つめ直し、再定義していくための方法論が求められています。本シンポジウムでは、モデリング、シミュレーション、評価・最適化に関する研究に触れながら、医薬を対象とするシステム的アプローチの役割について考えます。特に今回は、時間・空間スケールのギャップをいかに乗り越えるかについて議論を深めます。

部会シンポジウム

■基礎物性部会

SY-51 基礎物性部会シンポジウム

■粒子・流体プロセス部会

SY-52 熱物質流体工学の最前線2023

SY-53 流動層の最前線2023

SY-54 粉体プロセスの進展 2023

SY-55 気泡·液滴·微粒子分散工学2023

SY-56 ミキシング技術の最前線2023

■熱工学部会

SY-57 熱工学部会シンポジウム

■分離プロセス部会

SY-58 (1)ポスターセッション

SY-59 (2) 固液分離プロセスの最新動向

SY-60 (3)吸着・イオン交換・抽出の最新動向

SY-61 (4) 膜分離技術と機能性材料の接点

■反応工学部会

SY-62 資源・エネルギー・環境分野における反応工学の新展開(ポスター)

SY-63 資源・エネルギー・環境分野における反応工学の新展開

SY-64 マイクロ化学プロセスの基盤技術とその 応用(学生賞あり)

■システム・情報・シミュレーション部会

SY-65 プロセスシステム工学の最近の進歩

SY-66 第22回プロセスデザイン学生コンテス

■バイオ部会

SY-67 生物化学工学の新潮流2023 (フラッシュ 発表ありポスター)

SY-68 食品化学工学の新展開 ~学際連携と食品科学技術の深化~

SY-69 再生医療を加速する細胞培養技術・ツー

SY-70 蛋白質工学から生命化学工学への展開 〜上田宏先生の先駆的業績が残されたもの〜

SY-71 情報科学を利用した化学工学分野における生物研究

SY-72 ペプチド科学の最近の進展

■超臨界流体部会

SY-73 超臨界流体利用技術の最前線 2023

■エネルギー部会

SY-74 熱利用シンポジウム

SY-75 電気化学による物質・エネルギーの「変 換・貯蔵・利用」(ポスター)

■安全部会

SY-76 安全部会シンポジウム

■エレクトロニクス部会

SY-77 エレクトロニクス材料とプロセス技術

■材料・界面部会

SY-78 材料・界面討論会~革新的な材料創製と 界面研究の最先端~(口頭発表部門)

SY-79 材料・界面討論会~革新的な材料創製と 界面研究の最先端~(ポスター発表部門)

SY-80 ソフトマター工学の最前線 - 基礎研究 から実用化まで-

SY-81 最近の工業晶析と関連技術

SY-82 塗布技術と表面加工

■環境部会

SY-83 環境部会シンポジウム

■化学装置材料部会

SY-84 化学装置材料部会シンポジウム

参加登録方法

大会webサイトからお申込みください。(大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。)

第三期(含む当日) 8月10日(木)~9月13日(水)12:00まで

なお、一般公開企画のみのご聴講も事前の登録(無料)が必要です。大会webサイトからお申し込みください。

注意事項

◇大会会場(福岡大学)ご来場予定の調査につい て

準備の都合上、参加登録時点における、オンサイト会場(福岡)ご来場予定をお尋ねします。 見通しで結構ですので、ご協力をお願いします。 その後ご予定が変更になった場合もご連絡は不要です。

◇ご登壇者の参加登録について

ご登壇者(ご招待者を除く)も参加登録が必要です。会期1週間前までに参加登録を済まされ

告

ますようお願いします。なお、名誉会員および 依頼講演者の皆様へは別途実行委員会よりご案 内しますので、そちらに従ってお手続きをお願 いします。

◇参加登録時の会員資格チェック(個人会員)に ついて

個人会員の方は、参加登録に先立ち、本年度 年会費の支払い状況を確認します。当該webペー ジにアクセスいただくためには会員番号とパス ワードが必要ですので、予めご準備ください。 参加登録いただく時点で本年度年会費のお支払 が確認できない場合は、個人会員資格でのお申 し込みはできません。年会費をお支払いただい てからweb上で確認できるまで2週間程度かか りますので、未払いの方は早めにお支払くださ V1.

会員資格ならびに年会費支払い状況に関する お問い合わせは、化学工学会本部 (https://www. scej.org/)にお願いします。

※本大会で登壇される方(名誉会員, 招待者, 共催学会の個人会員, 対象海外学会の個人 会員を除く) および参加(聴講のみを含む) す る方で会員価格にて参加登録される方は, 本会2023年度(2023年3月~2024年2月) 年会費のお支払いが必要です。ご注意くだ さい。

◇参加登録後のキャンセル(返金)について

一度ご入金されますと、理由の如何を問わず 一切のキャンセルならびに返金はできません。 予めご了解ください。なお,参加者の連絡先等 の参加者情報(参加者名と参加登録資格(会員種 別等)を除く)の変更は, 随時参加登録webサイ トより実施していただけますが、参加者名と参 加登録資格の変更はできません。

◇講演要旨の事前公開について

第二期までに事前参加登録を完了された方(参 加費等支払済みの方) に、大会webサイトにて講 演要旨を事前公開します。公開日に、講演要旨 をご覧いただくためのID, PWを事前参加登録 された際に登録いただいた電子メールアドレス 宛にお送りします。第三期に参加登録された方 へのお知らせは、大会直前となり、事前閲覧は できません。

本大会の講演要旨公開は,2023年8月28日(月) を予定しています。

◇講演要旨集について

講演要旨集はUSBメモリとして販売いたしま す(大会参加者に対する価格:3.300円/個)。大 会参加費には含まれておりませんので、ご注意 ください。参加登録時にお申込みいただければ 郵送いたしますが、第三期に参加登録をされた 方には, 大会終了後の発送となります。

なお, 講演要旨集のディスクイメージファイ ルは、講演要旨集USBメモリの購入有無にかか わらず本大会に参加登録された方皆さん(公開企 画のみ参加者(無料)を除く)、大会終了から3ヶ 月後にWebからダウンロード (無料) いただけま

大会に参加登録されず講演要旨集のみご購入 を希望される場合は、本会会員は12,100円/個 (税込・送料込)、本会非会員は23,100円/個(税 込・送料込)で販売しています。お申込みは随時 大会webより承りますが、現物の発送は大会終 了後になります。

◇その他詳細について

大会webサイトをご確認ください。

参加費

大会参加費には、講演プログラム集冊子 (別売;販売終了) や講演要旨集 (USBメモリ;別売) は含 まれていません。ご注意ください。

大全参加费

人云参加貧				
	大会参	参加費		
会員資格	第三期	備考		
	(8/10~当日)	加专		
化学工学会個人会員の方				
正会員	15,000円			
シニア会員	8,000円			
永年会員	7,000円			
教育会員	7,000円			
学生会員	7,000円	不課税		
ジュニア会員	7,000円			
海外正会員	15,000円			
海外連携会員	15,000円			
海外学生会員	7,000円			
化学工学会法人会員に属する方・部会に	属する方等			
法人会員(*1)に属する社員	18,000円			
懇話会会員	18,000円	7 = H + ¥		
部会個人賛助会員	18,000円	不課税		
部会法人賛助会員に属する社員	18,000円			
(*1)維持会員,特別会員,特別地区会員				
他学会の個人会員の方等				
共催学会の個人会員	18,000円			
*2に記す海外学会の個人会員(学生を除く)	15,000円	課税税込		
*2に記す海外学会の個人会員(学生)	7,000円			
(*2)AIChE:米国化学工学会,CIESC:中国化工学会,DECHEMA:ドイツ化学工学バイオ学会,				
IIChE:インド化学工学会,KIChE:韓国化学工学会,TwIChE:台灣化學工程學會(略称アル				
ファベット順)				

上記以外の方 会員外 33 000 🖽

会員資格	44 1111	懇親会	
	第三期	備考	
	(8/10~当日)		
化学工学会個人会員の方			
正会員	8,000円	課稅稅込	
シニア会員	6,000円		
永年会員	6,000円		
教育会員	8,000円		
学生会員	6,000円		
ジュニア会員	6,000円		
海外正会員	8,000円		
海外連携会員	8,000円		
海外学生会員	6,000円		
化学工学会法人会員に属する方・部会	に属する方等		
法人会員(*1)に属する社員	8,000円	- 課税税込	
懇話会会員	8,000円		
部会個人賛助会員	8,000円		
部会法人賛助会員に属する社員	8,000円		
(*1)維持会員,特別会員,特別地区会員			
他学会の個人会員の方等			
共催学会の個人会員	8,000円	課税税込	
*2に記す海外学会の個人会員(学生を除く)	8,000円		
*2に記す海外学会の個人会員(学生)	6,000円		

上記以外の方

※当日、現地受付を行う場合は10,000円(税込)均一の特別価格となります。

課税税込

8,000円

課税税认

ファベット順)

会員外

講演要旨集(USBメモリ) 会員資格 大会終了後別途購入 参加登録時同時購入 備考 本会会員 12,100円/個 税认 (個人/法人/部会個人·法人賛助会員) 3,300円/個 送料込 本会非会員 23,100円/個

◇参加登録およびお支払方法に関するお問合せ 京王観光(株)東京第1支店 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 新宿御

問合せ先

苑ビル2階

化学工学会 運営サポートチーム

TEL: 03-5312-6540 FAX: 03-5379-0740 E-mail: scej.kta-tyo@keio-kanko.co.jp 営業時間 平日10:00~17:00

◇その他に関するお問合せ

化学工学会 第54回秋季大会 実行委員会 E-mail: inquiry-54f@www4.scej.org

地 域 C Т



支 部 東 北

第28回東北ジョイント 夏季セミナー

主催 化学工学会東北支部

宮城化学工学懇話会

協賛 青森化学工学懇話会, 秋田化学工学懇話 会, 岩手化学工学懇話会, 山形化学工学 懇話会, 福島化学工学懇話会, 日本伝熱 学会東北支部, 東北伝熱懇話会, 日本工 ネルギー学会東北支部

日時 2023年9月26日(火)~27日(水)

仙台秋保温泉 ホテルニュー水戸屋

〒982-0241 宮城県仙台市太白区秋保町 湯元字薬師102

TEL: 022-398-2301

プログラム(講演40分, 質疑5分)

第1日目

14:30~15:15 講演(1)(若手の会セミナー)「カー ボンナノ粒子に関わる反応・生成モデル」

東北大学大学院工学研究科 松川嘉也氏 15:15~15:25 休憩

15:25~16:10 講演(2)(若手の会セミナー) 「燃 焼反応を利用した新規触媒の開発」

金沢大学新学術創成研究機構 藤原 翔氏 16:30~17:30 宿に移動

19:00~ 意見交換会

第2日目

9:00~9:05 支部長挨拶

9:05~9:50 講演(3)「半導体集積地熊本での薄 膜プロセス研究」

熊本大学大学院先端科学研究部 百瀬 健氏 9:50~10:35 講演(4)「エネルギー及び炭素資源 としての木材研究」

> 秋田県立大学木材高度加工研究所 山内 繁氏

10:35~10:50 休憩

10:50~11:35 講演(5)「八戸工業大学のカーボ ンニュートラル教育」

八戸工業大学工学部 折田久幸 氏

11:35~13:30 昼休み

13:30~14:15 講演(6)「メカノケミカル粉砕の おもしろさと課題」

一関工業高等専門学校未来創造工学科

二階堂満 氏

14:15~15:00 講演 (7)「電気も熱も! 集熱機 構付き太陽光発電システム」

福島大学共生システム理工学類 佐藤理夫氏 15:00 解散

申込締切 9月7日(木)

参加費

講演会+宿泊 会員 18,000円, 学生 12,000円,

非会員 25,000 円

会員 6,000 円、学生 3,000 円、 講演会のみ

非会員 13,000円

(昼食代を含みます。)

(同時開催の第31回若手の会セミナー講演会 にもご参加いただけます。なお、若手の会セ ミナー見学会には会員+1,000円, 学生無料, 非会員 + 2,000 円にて参加いただけます。見学 会は受け入れ人数に限りがございます。先着 順, 且つ一般の方を優先いたします。)

申込方法 下記の申込フォームに参加者のお名 前, ご所属, 連絡先, 参加形式等を記入し送 信ください。

第31回東北支部若手の会セミナーならびに第 28 回東北ジョイント夏季セミナー

申し込みフォーム:https://forms.gle/oGYFTH8y 3FwbmoW69

連絡先 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-07 東北大学工学部化学・バイオ工学科内 化学工

E-mail: scej-tohoku@che.tohoku.ac.jp

FAX&TEL: 022-712-0887

学会東北支部事務局

第31回東北支部若手の会セミナー ープロセス設計に向けた 反応工学ー

主催 化学工学会東北支部

共催 宮城化学工学懇話会

協替 青森化学工学懇話会, 秋田化学工学懇話 会, 岩手化学工学懇話会, 山形化学工学 懇話会. 福島化学工学懇話会

日時 2023年9月26日(火)

会場

見学会:次世代放射光施設NanoTerasu (ナノテ ラス)

> 東北大学国際放射光イノベーション・ スマート研究センター(SRIS) 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1

TEL: 022-217-5204(代表)

https://www.sris.tohoku.ac.jp/

講演会:東北大学工学部 化学・バイオ系大 講義室

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-07 意見交換会・宿泊:仙台秋保温泉 ホテルニュー 水戸屋

> 〒982-0241 宮城県仙台市太白区秋 保町湯元字薬師102

TEL: 022-398-2301

プログラム

9月26日(火)

見学会から参加の方

12:15 仙台市地下鉄東西線「青葉山」駅 南1 番出口(地上)

12:30~13:00 次世代放射光施設NanoTerasu (ナノテラス)に移動(徒歩)

13:00~14:00 次世代放射光施設NanoTerasu (ナノテラス)見学

14:00~14:30 東北大学工学部 化学・バイ オ系大講義室に移動(徒歩)

14:20~14:30 受付

講演会から参加の方

講演会場「東北大学工学部 化学・バイオ系大 講義室」に直接お越しください。

14:15~14:30 受付

講演会(講演40分, 質疑5分) · 意見交換会

14:30~15:15 講演(1)「カーボンナノ粒子に 関わる反応・生成モデル」

東北大学大学院工学研究科 松川嘉也氏 15:15~15:25 休憩

15:25~16:10 講演(2)「燃焼反応を利用した 新規触媒の開発 |

金沢大学新学術創成研究機構 藤原 翔氏 16:30~17:30 宿に移動

19:00~ 意見交換会

9月27日(水)

9:00 解散

続いて2日目は第28回東北ジョイント夏季 セミナーが開催されますので、ご興味がござ いましたら是非ご参加ください。但し、ご参 加の場合は別途参加費が必要です。

申込締切 9月7日(木)講演会のみの方は当日も 受付いたします。

参加費(見学会は受け入れ人数に限りがございま す。先着順,且つ一般の方を優先いたします。) 見学会+講演会+ご宿泊 会員 13,000円, 学 生 9,000 円, 非会員 16,000 円

講演会+ご宿泊 会員 12,000円, 学生 9,000 円, 非会員 14,000円

見学会のみ参加 会員 1,000円, 学生無料, 非 会員 2.000 円

講演会のみ参加 会員 1,000円, 学生無料, 非 会員 1,000 円

告

備考 第28回東北ジョイント夏季セミナーへも ご参加される場合, 会員+6,000円, 学生+3,000 円, 非会員+13,000円が別途必要になります。

申込方法 下記の申込フォームに参加者のお名 前,ご所属,連絡先,参加形式等を記入し送 信ください。

第31回東北支部若手の会セミナーならびに第 28回東北ジョイント夏季セミナー

申し込みフォーム:https://forms.gle/oGYFTH8y 3FwbmoW69

連絡先 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-07

東北大学工学部化学・バイオ工学科内 化学工 学会東北支部事務局

E-mail: scej-tohoku@che.tohoku.ac.jp

FAX&TEL: 022-712-0887



第10回 初歩からの化学工学 数学演習講座 ~データ解析および 時系列データ分析の基礎~

主催 (公社)化学工学会東海支部 共催(予定) 静岡化学工学懇話会ほか 協賛(予定) 電気学会東海支部ほか

化学工学会東海支部では、反応・分離・輸送・ エネルギー・環境・材料などに関する講座を開 設し、製造現場、研究・開発に関わる人材の育 成を目指しています。本講座では「データ解析および時系列データ分析の基礎」について実例を紹介しながら分かりやすく解説し、実験データやプロセスデータの整理・解析・予測のテクニックを習得することを目的とします。

データ解析には、統計手法を用いた数量化(統計解析、回帰分析)や多変量解析、数理モデルによるデータの2次加工などの知識が必要です。また、プラントの時系列データの分析は、プラントや補機の異常や劣化の予知などに利用できる可能性があります。

企業におかれましては、研究者のみならず生 産管理や運転管理に関わる方々のスキルアップ の機会としてご利用いただければ幸いです。

本年度もコロナ禍を考慮し、オンデマンド配信(音声付きスライド)による講義で実施します。

配信期間 2023年11月10日(金)10:00~12月 8日(金)17:00

配信期間中は何回でも視聴できます。

講義資料(音声なしのpdfファイル)はE-mailで配信します。

質問は、配信期間中、E-mailで随時受け付けます。

プログラム

<第一部> 講師:岐阜大学大学院工学研究科 教授 小林信介

- 1. 数量化の基礎(約60分)
- 2. データ解析の基礎①(約60分)
- 3. データ解析の基礎②(約60分)
- <第二部> 講師:静岡大学学術院工学領域 准教授 武田和宏
- 4. 時系列重回帰分析入門(約60分)

5. 時系列データ分析の進歩(約60分)

聴講費(資料代・消費税を含む)

	第一部と第二部
正会員	9,000円
法人会員	14,000円
会員外	50,000円
学生	4,000円

*共催・協賛団体会員も本会会員価格に準じます。

申込方法 化学工学会東海支部ホームページに アクセスし、「参加申込フォーム」からお申込 み下さい。

https://scej-tokai.org/

送金方法 現金書留または銀行振込

みずほ銀行 名古屋支店 普通預金

No.1055521 「公益社団法人化学工学会東海支部」

ゆうちょ銀行 名古屋00880-7-5640 「公益社団法人化学工学会東海支部」

申込·送金締切 2023年11月7日(火)

受講方法 申込締め切り後に手順と講義資料を E-mailで配信します。Webを閲覧できるデバ イスで受講してください。

問合せ先 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学生命·応用化学科 化学工学 研究室内

(公社)化学工学会東海支部

TEL: 080-4525-3070 https://scej-tokai.org/